

# われもこう 第30号

2011年2月16日 発行

● 軽井沢の貴重な植物

ナンバンギセル

(ハマウツボ科)

花期 九月～十月



乾いた草地のススキなどイネ科の植物に寄生する。

草丈十五センチくらいで、根元から直立した柄を出し淡紅紫色で筒形の花を横向きにつける。

マドロスパイプのような異国的な味わいの花のため、この名がある。

頭を垂れて咲くのでオモイグサ(思い草)の名もある。

軽井沢の樹木 — ハリエンジュ — .....p.2

われもこうの会 作業日誌2010.....p.4

会員の声 テーマ「理想の庭」.....p.7

# 軽井沢の樹木 — ハリエンジュ —

星野裕一



あまり聞き慣れない名前ですが、ハリエンジュ（ニセアカシア、通称アカシア）という木をご存知ですか。明治時代オーストラリアから来たのがギンヨウアカシアという木で主に関西以西の暖かい土地にあるそうですが、私たちがふだんアカシアと呼んでいるのはハリエンジュ（ニセアカシア）のことです。

近年このハリエンジュが河川沿いで倒れて水害の元になるということから少々厄介者扱いされていると新聞報道等で耳にもしますが、一方、蜂がハリエンジュから集めた蜜はと

ても口あたりが良く美味しいので、養蜂家にとつては大切な資源です。

そこで今日は軽井沢でもそれとは知らずに馴染み深いハリエンジュをテーマにしましょう。

ここからは軽井沢での通称「アカシア」と呼びます。余談ですが、軽井沢で採れる蜂蜜は何種かありますが、このアカシアの花が咲き終わると一度回収し、栗の開花を待ちます。栗の蜜は色も濃く味にくせがあるので、混ぜられないようにするためです。

私のアカシアとの付き合いは小学

校時代からです。のこぎりを持ち出し、誰の家の庭とも知らずにこつそり櫛すりの足の部分のために程良い曲がりを見つくるって切り出します。家まで引きずって持ち帰り皮をはぎました。また当時はリング箱やミカン箱が木だったので、その板を利用しました。お尻に敷く布団は稲わらで作った俵のふたの部分を使いました。今のプラスチック製の櫛のようなすべり具合とはいきませんが、櫛と言えばアカシアでした。

もう一つ、私のアカシアを知る機会は、甘党の父親が趣味で庭先でミツバチを飼っており、トチが咲き出した、アカシアが咲き出した等と話しているのを聞いたことです。

時は流れ、ちょうど十年前になりますが、生まれ育った家を離れ、現在の家を計画する時、県内でアカシアが床材として売られていることを知り、使用することにしました。玄関附近に使っていますが、木目も美しく何より堅い木なので傷も付きにくく、たいへん気に入っています。友人O氏の話ですと、軽井沢の家でもアカシアを以前より使うことはあったそうです。堅い木なので加工は難しいのですが、こだわりの大工さんは

土台に使い、何十年経つても今尚健在だそうです。

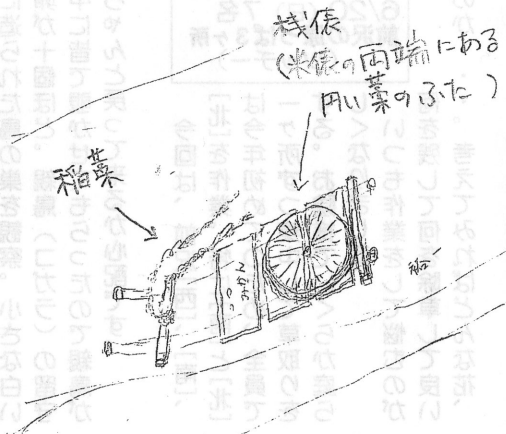
話は変わります。皆さん、その昔島崎藤村が教鞭をとったという「小諸義塾」という名はご存知でしょうか。その塾長の木村熊二という方が小諸を中心により高い文化、教育と尽力しましたが、小諸は商業優先の道を選び、小諸義塾は閉校、志なかばで断念せざるを得なかったそうです。

ここで唐突にも木村熊二が出てきたのを不思議に思われることでしょう。われもこちらの会員でもある星野朝子氏の親族が祖先木村熊二について調べたところ、明治時代アメリカへ留学したのがきっかけで日本にア

アカシアを持ち帰り普及を図ったのが熊二だとわかったそうです。

アカシアは大木になる前に切り利用する。里山の広葉樹林と同じように管理すれば風水害にも遭いにくくなります。

今朝の外気温は氷点下十七度でした。こんな時アカシアの薪を焚ける、そんな贅沢もしてみたいなと思います。



4月から11月まで  
計15回、暑い日も  
寒い日もがんばり  
ました!



4/26 (日) 8名  
前沢の原っぱ[西]  
(記入者: 玉)

総会で意見の出ている遊歩道作りに早速着手。会員のTFさん宅に浅間石をもらいに行き、エイ!ヤア!で地面に画いた遊歩道のラインに縁石として浅間石を置いていくが、石が足りないのでM子さん宅で更に石をもらって見栄えのする遊歩道ができ、全体を見渡し、全員満足。エイ!ヤア!で作った道の為、道の中に大切な山野草がいっぱい芽を出しており、それを移植。その他余った石で原っぱのアクセントのスペースも作ってみる。作業終了後近隣への挨拶を手分けして配る。  
今日は久しぶりのいい天気の中、いつもと違う面々も参加。楽しく作業ができました。ティータムではYYさん手作りのフキノトウの入ったお菓子を出いただき春の香りいっぱいの幸せな

5/16 (日) 5名  
発地の原っぱ  
(猪)

今シーズン初めての発地の空き地での作業。主にセイヨウタンポポ、ヒメシヨオン、ツキミノソウの草むしりをした。あつという間にシバの背丈が伸びそう…。ピーバーでしっかりと刈り取る必要有り。  
作業後、原っぱでティータム。その後F子さん宅のお庭見学へ行った。サクラソウとニリンソウが満開で、庭の手入れの素晴らしいさに皆言葉にならないほど感動していた。お庭でもう一度ティータム。F子さん、ごちそうさまでした。

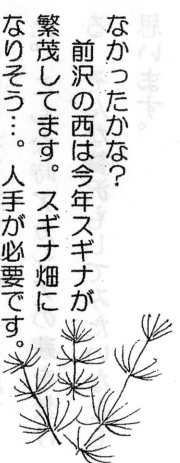
気分を味わい信州っていいなとしみじみ思いました。

5/26 (水) 4名  
前沢の原っぱ[西]  
(猪)

セイヨウタンポポ、ヒメシヨオン、ツキミノソウ、クローバー、スギナなどを除草。  
前々回に造った遊歩道内に生えてきたワシモコウやカンソウ、オミナエシなどを移植。  
雨のため、一時間ほどで作業中止し、車の中でお茶タイムしました。玉さん、自転車帰る途中雨に当たってしまったと思います。風邪ひか

6/6 (日) 8名  
発地の原っぱ  
(猪)

ピーバーで草刈り。  
山野草のまわりは手で除草。(ヒメシヨオン、ツキミノソウ、クローバー、スギナ、その他イネ科の草など)  
作業後、Oさん宅のお庭拝見。牡丹がちょうど見頃でした。  
Oさん宅へ行く前にYさんの庭に裏返しで置いてある素焼きの植木鉢の中に造られた鳥の巣を観察。小さな白い卵が十個ほど。親鳥(コガラ)の留守中に皆で覗かせてもらったので親鳥がちゃんと戻って来るか心配です。



6/20 (日) 7名  
前沢の原っぱ3ヶ所  
(ツッチー)

今回は、前沢「西」、「南」、「北」を作業。特に「南」と「北」は今年初めての為、全員で一ヶ所ずつ集中して草取りをする。お陰様でいくらか庭らしくなりました。  
いつも作業をして悩むのが何を残して何を除草して良いのか…。考えてみればどんな花、

草にも名前があり、たまたま自分の居場所を見つけていたところを必要無いからと除草されてしまう。有名な花だけが残される...ということとはあまり考えない方がよいのかな?..  
「西」の遊歩道も道らしくなってきました。散歩している人に入ってもらうには、遊歩道にある草はすべて取り除く方が皆さんが入り易いと思います。が、如何でしょうか?

7/7 (水) 7名  
前沢の原っぱ[西]  
(YY)

前沢「西」の草取り。雑草も花もすこい成長です。特にスギナの勢いがよく、スギナ畑の様です。  
男性三人はもくもくと作業にうちこみ、もちろん女性軍もですが、おしゃべりがフロクで付きます。  
大勢でやると早いものです。りっぱに成長した花々がたくさん姿を見せてくれました。ウツボグサの紫の発色の良さ、とてもきれいでした。  
今日はOさんの奥さんがわれもこうデビューでした。美味しいメロンを持ってきて下さり、ごちそう様!

6/30 (水) 5名  
前沢の原っぱ[西]  
(KK)

今日は曇りのはずが日差しも強く蒸し暑い。作業を始める前から汗が流れる感じ。  
スギナが異常に成長しているのでものを集中して取る。  
遊歩道が草に隠れて見えな場所があるので、それを整備。草を取るだけで見事に道らしくなる。  
ピーバーで高く成長した草を刈り取る。イタドリやツキミノソウ、ヒメシヨオン、クローバーなど大きく目立つ草を取る。

7/11 (日) 2名  
発地の原っぱ  
(YY)

雨で中止の連絡でしたが、保育園の休園日に伸びすぎたシバの草刈りを二人ですることになりました。Aさんの指導を受け、初心者二人で初めてピーバーを使いました。  
刃に草がからまり思う様に動きませんでした。終わる頃は、けっこううまくなりました。ピーバーおもしろいです。二人ともはまっ



8/4 (水) 2名  
前沢の原っぱ[西]  
(猪)

猛暑が続いているので予想最高気温が30℃以上なら中止することに。実際は二九℃くらいだったので実施することになりました。でも参加者二名だけでした。  
前沢の原っぱ「西」は一面オミナエシの黄色い花が揺られていて感動!



8/25 (水) 5名  
前沢の原っぱ[西]  
(佐)

前沢「西」の草取り。  
晴れていて暑い。  
オミナエシの花がそれは見事に咲いている。よく見ると他にも色々咲いている。でも今は一面のオミナエシ。  
遊歩道の草を抜いて歩けるようにし、草花に絡まるヤブマメの茎を切断し、エノコログサを摘み、ヒメシヨオンやアレチノマツヨイクサやスギナやアカツメクサを排除して、約一時間で作業を終了とする。

木陰でお茶してたら、水色の制服の白バイが二台。さわやかな笑顔で「天皇陛下が二〇分後に通過するので歩道に止めた車を移動してほしい」とのこと。天皇陛下もオミナエシをご覧になったのでしょうか。



【返信】お茶のあと、居残っていた三人で手を振りましたよ。オミナエシのお花畑をはさんで、美智子様が振り返りて下さいました。

9/5 (日) 9名  
発地の原っぱ (佐)

日向は真夏の日差しですが、日陰はすっと秋の風。赤とんぼを見かけました。すっかり野原化していた発地南保育園前の原っぱは、多数参加で草取り約一時間ですっきりとしました。オカトラノオやアカツメグサはすっかり種になっています。

9/15 (水) 5名  
前沢の原っぱ [西] (猪)

急に涼しくなると、草むしり日和！ ヤブマメがいっぱい枝豆みたいな豆をつけていてそこらじゅうを覆っていた。サクサクと刈り取った

り、引っこ抜いたり。

前沢「北」と「南」は車で通りかかった時に見たけど、草原風で一見キレイ。「南」はススキが増え過ぎている感じ。今回も手が回らず。今年はまだ一回しか草むしりしていない…。三時ごろ雨が降り出し、それでもお茶タイムをして終了。

10/3 (日) 7名  
発地の原っぱ (〇)

BC (ブッシュユクリーナ) 二台での草刈り。高スピードでほとんど終わる。急に涼しくなってきたが、BCの出番も今季はこれで終わりかも。小生もAさんの指導を受けBC作業に加わるが、けっこうヤミツキになりそう。

種子採取に入る参加者もいたが、種子名は承知せず。手入れが終了後、皆で「やっぱ手入れした庭はキレイよねー！」に賛同する。

お茶終了後キノコ採取へ。赤いタマゴダケを沢山採るが、本当に食べられるのか？美味との勧めで覚悟して食べる予定。(帰宅しネットで検索。確かに食用でダシが出るとか。)

10/20 (水) 6名  
前沢の原っぱ [西] 3ヶ所 (猪)

片付けと種採り。ヤブマメがやたら目に付いた(特に西)。来年も繁茂しそうです。ザツと草刈りをしたら風情のある秋の原っぱになりました。

11/7 (日) 6名  
前沢の原っぱ [西] と 発地の原っぱ (猪)

連絡ミスのせいで(スミマセン)、2ヶ所に分かれて作業。最後の片付け。前沢「西」で作業を始めた頃、女のひとが車から降りてきて別荘の庭にもオミナエシを咲かせたいと、入会して下さいました。

作業終了後、毎年恒例の種分けパーティーを兼ねて行う蕎麦打ち交流会とクリスマスリース作り講習会の日程等を話し合う。





◆理想の庭って？

軽井沢に移り住んで丸八年が過ぎた。去年、庭の山野草を教えた時には三〇種類はあった。しかし、初心者にも簡単に増やせるクリンソウ、サクラソウが相変わらず勢いよく、特にクリンソウが場所によつては巨大な株に成長している。我が家の土壌に合っているんだわ…と、納得しているこの頃である。薪ストーブで出た灰をせっせと撒いていることは影響あるかもしれない。欲しいと言つてくださる方に沢山株を差し上げている。わたしにとつて理想の庭は「手をかけないで放つておける庭」である。恥ずかしい… 洋子

テーマ「理想の庭」

どんな庭を

目指していますか？



◆どこを目指す我庭は…

200種以上の植物が入ってる我庭であるが、一体どこを目指して手入れしているのだろう。「お一つきさん、こりゃ入れ過ぎよ！」と同好のご婦人方から言われている庭の植物。私も確かに多いかなと思いつつ、山野草店で可愛い花が付いているのを見つけると、つつい独占欲がムクムクと湧いて来て購入し、庭の片隅に植えてしまう。よそ様には「実験、実験ですよ。どんな種類がこの軽井沢で育つか、何でもとにかく植えてみるんですよ。」と弁解がましく話す事にはしているが、本心は「可愛いものは自分のものになりたい・・・」との男心がわざわざしているのではなからうか。まだ盆栽を愛でたりするほどには身も心も枯れ

てはないが、そのうち枯れススキの心境から、「野となれ、山となれ」で荒れ放題になるのを恐れる。自分としては、そうなる前にはもう少しスッキリしたコンセプトでの庭作りを目指したいと思っているが、まだまだ無理かもしれない。いま夢に描く庭は、山野草の可憐な花が見られる時期と、洋花の艶やかな花が楽しめる時期の組み合わせ、そして枯葉が落ちた後に木々に色づく木の実類など、四季を通じて楽しめる、随分と欲張った庭が理想である。そして、個々の名前が何時でも解るように表示されている庭であるが、名札はどう工夫しても目立つので、風情が無くなってしまふのが欠点で、これの克服方法があったら知りたい。

大槻 幸一郎



われもこうの会

## 2010年度総会のお知らせ

今回は日程の都合上、軽井沢ボランティアセンター主催の「ボランティア見本市」と同じ日に開催することとなりました。総会は2時半スタートの予定ですが、「見本市」会場にもぜひ足をお運びください。他のボランティア団体の方との交流の時間も楽しみましょう！

＜日時＞ 3月13日（日）午後2時30分ごろ～4時30分まで

＜会場＞ 軽井沢町中央公民館 1階 第1会議室

◆「ボランティア見本市」 中央公民館2階大講堂にて午後1時30分より。  
われもこうの会のコーナーでは、野の花の種を配布する予定。

◆当日、23年度の年会費（2,000円、65才以上500円）の納入をお願いします。

お財布やひきだしに使い忘れの  
われも券がありませんか？

**われも券の使用期限が**

**せまっています！**

★3月31日までにお使い下さい★



**会員募集中！**

地域で何かボランティアしてみようかな…  
という方、「われもこうの会」はいかが？  
原っぱの作業や総会をのぞいてみてくだ  
さい。今年度の作業日はホームページに  
掲載します。（3月末）

年会費・・・2,000円

65才以上と18才未満の方……………500円

家族で会員になる方2人めから…500円

われもこうの会のホームページ

<http://www.h5.dion.ne.jp/~waremoko/>

**編集後記**

「作業日誌」のコーナーに載せられま  
せんでしたが、作業の度にその時咲い  
ていた花の記録もとりました。様々な野  
の花を目にしました。会員も様々…。  
作業日誌を読み返すとティータイムの  
おしゃべりまで思い出されます。〈裕〉

発行/われもこうの会

事務局

TEL・FAX/ 0267 (46) 2505